



## 広瀬市長から要望書の回答を受ける党議員団

# 帯状疱疹ワクチン定期接種の実施

# 市民体育館のトイレ改修 学校トイレのリメイク事業

2月13日、日本共産党議員団は、昨年11月に提出した2025年度予算編成及び施策に関する要望書の回答を広瀬市長から受けました。

同時に、25年度当初予算主要事業概要が示されました。

25年度の当初予算は、前年比36億1000万円増の1753億9000万円。

当初予算主要事業概要には、高齢者の帯状疱疹ワクチン接種、災害対策井戸など新規事業が盛り込まれています。

主な新規事業について紹介します。

中学校6校	◎高齢者の帯状疱疹ワクチン接種
・原則、平日毎日（長期休業期間中を含む）	・高齢者の帯状疱疹や合併症の発症・重症化を予防することを目的に定期接種として65歳以上の人に対して接種を実施する。
放課後に市立小学校の校庭を開放し、子どもたちの居場所の充実をはかる。	【対象者】
・2026年4月1日現在で65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳又は100歳以上の人	・平日 下校時刻～午後5時又は午後5時50分
※65歳を超える人は2025年度～2029年度に、100歳を超える人は2025年度に限る	・長期休業期間 午前9時～午後5時又は午後5時50分
【自己負担額】	●温かくおいしい中学校給食
・乾燥弱毒性水痘ワク	・さらに温かくおいしい給食を目指し、市立中学校の給食を楠根小学校内に建設された学校給食センターによる

・災害時の断水に備え  
市立小学校に飲用の井戸及び浄水化設備等を設置する。

◎災害時給水の強化

・災害時における避難所等への給水体制の強化をはかるため給水車を1台購入する。

◎骨髓バンクドナーへの支援

- ・骨髓バンクにドナー登録している提供予定者の中で実際に骨髓等を提供了した市民及び市民が勤務する事業所の事業者に助成を行う。

◎自治会への災害備蓄品購入の支援

・自治会が整備する災

# 25年度予算案 新規施策示される 25日から3月予算議会はじまる

# 賓川民教

発行  
日本共産党  
寝屋川市会議員団  
072-824-1181  
FAX : 824-7760  
No.3524

寝屋川市会議員  
**中林かずえ**  
宝町 4-33  
090-3944-8385

**松尾信次**  
下木田町 12-6  
090-3056-9924  
寛寿川町会議員

**西田まさみ**  
石津中町 30-3  
090-9713-3588

前寝屋川市会議員  
**太田とおる**  
高柳 2-49-2  
080-3818-9722

・乾燥組換え帯状疱疹 ワクチン10800円 2回分補助されます。	○市民体育館トイレ改修工事	・市民体育館1階北側・ 2階・3階トイレの改修工事	・中・五中・六中・ 七中・友呂岐中・中木田中・望が丘小・中学	【対象校】 【補助率】 ・事業費の2分の1
○学校トイレ洋式化17校で ・児童・生徒が快適に 学べる教育環境の充実 を図るために、3か年計 画で市立小中学校の校 舎棟トイレの洋式化を 行う。(2025年度 は2年目)	○学校トイレ洋式化17校で ・児童・生徒が快適に 学べる教育環境の充実 を図るために、3か年計 画で市立小中学校の校 舎棟トイレの洋式化を 行う。(2025年度 は2年目)	・市民体育館1階北側・ 2階・3階トイレの改修工事	・中・五中・六中・ 七中・友呂岐中・中木田中・望が丘小・中学	【対象校】 【補助率】 ・事業費の2分の1
○飲用に供する ・トイレ改修工事 検討会の開催。	○女性の視点からの防 災に関する検討会開催 ・避難所運営、被災者 支援に女性の視点を反 映するため女性学識経 験者と女性職員による 検討会の開催。	・自治会デジタル化促 進事業 ・200自治会	・自治会デジタル化促 進事業 ・200自治会	【対象】 【補助率】 ・6自治体
・トイレ改修工事 検討会の開催。	・女性の視点からの防 災に関する検討会開催 ・避難所運営、被災者 支援に女性の視点を反 映するため女性学識経 験者と女性職員による 検討会の開催。	・自治会デジタル化促 進事業 ・200自治会	・自治会デジタル化促 進事業 ・200自治会	【対象】 【補助率】 ・6自治体

## 寝屋川市サービスゲートについて

2月17日、市議会全員協議会でサービスゲート（早子町12-16アルカスホールの隣り）についての説明がありました。

寝屋川市サービスゲートは、「すべての行政サービスにつながる入口」「様々な相談を解決につなげる扉」として2025年5月7日にオープンします。

市民サービスゲートでは

- ・駅前庁舎方針に基づき、特に利用の多い窓口機能（戸籍、住民移動や保険・年金・税・子ども）、乳幼児健診を移転、配置します。



福岡市サニービスゲート各種イメージ

れます。名称は「寝屋川市パスポートセンター」となります。

を迎え、今年の取り組みを反省し、次年度に向けての計画を立てています。

あそぼう会は、元教師や保育士をスタッフに、地域で子育てしている就学前の親子にあそび場の提供を行なうとともに、本市の子育て支援策や市政の状況などについて話をし、参加者から、市政や市の施策についての要望などを聞かせてもらっています。

あそぼう会の取り組みの中で、参加者が多い取り組みは、木屋の畑での芋ほりや焼き芋などです。

のできる取り組みとして好評です。

また、初めて参加した時にはお母さんの後ろに隠れていた子どもが、継続して参加するうちにスタッフとの関係もでき、お母さんから離れてお友達と一緒にあそぶ姿が見られるようになり、成長した子どもの姿に、お母さんから「あそぼう会に参加して良かった」と言ってもらい、続けてきてよかつたと思っています。

これからも、必要とされるあそぼう会となるようがんばります。

## 市 水道事業経営戦略・下水道事業経営戦略の

パブリックコメントが行われます

2月17日、寝屋川市議会全員協議会が開催され、寝屋川市水道事業経営戦略（素案）、寝屋川市下水道事業経営戦略（素案）の説明が行われました。

寝屋川市の水道事業は、市制が施行される以前の1949年に始まり、地域の拡大や人口増加に対応し順次、拡張事業を実施し、現在では22万人に対して水道水の供給を行っています。

また、下水道事業は汚水事業については流域関連公共下水道事業として1969年から事業着手し、順次、整備をすすめ、現在は、処理区域内人口普及率99.7%を達成しています。

今後、本市の水道事業サービスを持続的に提供していくためには、人口減少等による給水収益の減少、施設の経年化による更新需要増

戦略的な投資計画、経費区分を明確化したうえでのコスト削減策等の施策を進め、より一層の経営の効率化と経営基盤の強化をはかることが求められるとしています。

このたび、2020年3月に策定した上下水道事業経営戦略が計画期間の中間年度を迎えることから、策定以降の水道事業、下水道事業を取り巻く状況の変化等を踏まえ、今後10年間の投資・財政計画を整理し、水道事業経営戦略、下水道事業経営戦略として改定するとしています。

3月議會代表質問

## 3月市議会定例会の代表質問 3月6日（木）、7日（金）

共産党議員団の代表質問は3月7日午後に西田まさみ議員が行う予定です。

※傍聴はどなたでもできます  
ぜひ傍聴にお越しください

・ 寝屋川市内の事務所や事業所に勤めている人	※提出された意見は、原則として公表します。
・ 寝屋川市内の学校に通学している人など。	(4) 提出先・問い合わせ先
(2) 意見の募集期間	寝屋川市上下水道局 経営総務課 〒572-0832
・ 2025年2月22日	寝屋川市本町15番1号 TEL 072-825-
(3) 提出方法	2247
・ 提出先に直接書面を持参するか、郵便、ファクシミリ、電子メール	FAX 072-824-3090